

ホスピタリティ・マネジメント学科 5年のあゆみ (2009(平成21)～2013(平成25)年度) 関与行事編

本学経営学部には2009(平成21)年度よりホスピタリティ・マネジメント学科が設立されて6年度目が経過する。本学科では教育研究の柱として理論と実務の融合を掲げており、学内での講義科目でもさまざまな取り組みをしている。また専門演習もそうであるが、「研修」「インターンシップ」も必修科目としており、学外や実社会現場で学習する機会も少なくない。そういう意味では、より社会との連携、地域への貢献も意識した取り組みを教員相互に心掛けている。そこで、本誌に本学科教員が主体的に関与したこの間の関係行事などの記録を作成することとした(いわゆる完成年度をあげて、カリキュラムなど教学上の取り組みを改変をしているところもあるが、これについては収録外とし、次の機会に記録することとしたい)。今後もこのような取り組みに積極的に関与し、本学科の目標をさらに追求していくための備忘録となれば幸いである。

(紀要編集委員 安田彰)

2009(平成21)年度

[2009(平成21)年8月8日(土)～12日(水)]

〈マカオ視察〉マカオ政府観光局主催「大学生によるパッケージツアー企画」への応募・参加

小林天心, 安田彰, 茂木信太郎。

内容: 国立マカオ旅遊学院を訪問交流など。本学学生4名(経営学部・国際関係学部)同行, 11大学による学生コンテスト応募, 5位(1位琉球大学)。

[2009(平成21)年10月9日(金)]

本学主催・サイエンスフォーラム共催: 亜細亜大学ホスピタリティ・マネジメント特別講座「これからの食の成長戦略」開催(会場: 家の光会館コンベンションホール)

内容: [講演] 萩野洋氏(株)日本レストランエンタープライズ取締役会長, 高垣敦郎氏(ハウス食品(株)理事マーケティング本部お客様生活研究センター所長)。

[討議] 萩野洋氏, 高垣敦郎氏, 茂木信太郎(全体モデレーター)。

[2009(平成21)年12月7日(月)]

外務省欧州局ロシア支援室主催「対ロシア技術支援 日本センター訪日研修事業」実施

研修テーマ: 「日本の大学の経営環境・市場と大学の取り組み」

内容: ロシア企業家・研究者21名来校/大学教員との交流(学長ほか)。

[講義] 大島正克, 茂木信太郎, 学内施設見学。

[2010(平成22)年1月30日(土)]

本学経営研究所主催: ホスピタリティ・マネジメント学科設立1周年記念シンポジウム「ホスピタリテ

「イ産業と人材」開催

内容：〔記念講演〕 田川博己氏（㈱ジェイティービー代表取締役社長）

〔パネルディスカッション〕 梅原一剛氏（㈱東急ホテルズ取締役・相談役）、清水佳人氏（㈱日本航空インターナショナル執行役員）、霜田正明氏（クラブツーリズム㈱執行役員）、田川博己氏、星野正則氏（㈱ドトール・日レスホールディングス代表取締役社長〔本学経営学部1981年度卒業生〕）。（モデレーター）茂木信太郎。

2010（平成22）年度

〔2010（平成22）年7月23日（金）〕

外務省欧州局ロシア支援室主催「対ロシア技術支援 日本センター訪日研修事業」実施

研修テーマ：「観光ビジネスにおけるホスピタリティ人材の育成と事例研究」

内容：ロシア企業家・研究者21名来校／学長ほか本学教職員との交流，講義：（安田彰，小林天心，北村靖道，茂木信太郎，本学学生〔マカオプロジェクト〕によるプレゼンテーション），学内施設見学。

〔2010（平成22）年9月16～20日〕

「マカオ旅行企画ツアー」（前年度マカオ政府観光局主催コンテスト参加ツアー）実施

本学学生4名，安田彰同行。

2011（平成23）年度

〔2011（平成23）年6月16日～6月18日〕

「東日本大震災被災地支援ボランティアバスツアー」の実施

内容：本学科生90名，バス2台に分乗し，宮城県各地（登米・歌津・河北・小泉・唐桑）で，瓦礫除去，側溝浚い等。小林天心，安田彰同行。のち体験記・亜細亜大学経営学部『東日本大震災被災地支援ボランティア活動報告』（同年9月，虹有社，ISBN 978-4-7709-0057-9）刊行。

〔2011（平成23）年10月15日（土）〕

日本国際観光学会（JAFIT）第14回全国大会：本学開催（大会実行委員長：安田彰）

大会テーマ：「日本復興への道—観光の力を考える」開会式挨拶：小川春男本学学長

分科会コーディネーター：安田彰，北村靖道，小林天心，茂木信太郎，大島正克，吉岡勉（本学大学院）

分科会報告：本学科2年「亜細亜大学 Hospitality Wedding 報告」

〔2011（平成23）年10月21日（金）〕

武蔵野地域5大学共同講演会2011（本学開催）

講演テーマ：「旅と旅行—人と旅の歴史を振り返る」（講師）安田彰

[2011 (平成23) 年11月5日 (土), 11月12日 (土)]

武蔵野地域5大学共同教養講座 (本学開催)

講演テーマ: 「人はなぜ旅をするのか」(講師) 安田彰, 「観光振興とまちづくり」(講師) 安田彰。

[2011 (平成23) 年11月18日 (金)]

外務省欧州局ロシア支援室主催「対ロシア技術支援 日本センター訪日研修事業」実施

研修テーマ: 「観光ビジネス」

内容: ロシア企業家21名来訪/学長ほか本学教職員との交流, 講義(安田彰, 茂木信太郎, 本学科生(ブライダルプロジェクト)によるプレゼンテーション), 学内施設見学。

2012 (平成24) 年度

[2012 (平成24) 年8月27~8月30日]

韓国大邱大学観光経営学科との国際交流プログラム (第1回) 実施

内容: 韓国大邱大学観光経営学科学生6名が来訪, 本学科生企画の東京観光ツアープログラムのプレゼンテーションの受講と国際交流のパイロットプログラム(国際交流課支援)。横山文人指導引率。

[2012 (平成24) 年9月2~9月6日]

石川県加賀市主催「第1回観光フィールド大学」参加

内容: 加賀市主催のまちおこし“丸ごとキャンパス構想”へ本学科生14名が参加し, 市当局へツアー企画をプレゼンテーション。安田彰指導引率(東海・松陰・東京大学が別日程で参加)。

2013 (平成25) 年度

[2013 (平成25) 年8月20~8月23日]

韓国大邱大学観光経営学科との国際交流プログラム (第2回) 実施

内容: 本学科生20名が韓国大邱大学を訪問し, 同大学観光経営学科生企画の大邱周辺観光ツアープログラムのプレゼンテーションを受講し, 同ツアーに参加して国際交流を深めた(国際交流課支援)。横山文人指導引率。

[2013 (平成25) 年9月1~9月5日]

石川県加賀市主催「第2回観光フィールド大学」参加

内容: 加賀市主催のまちおこし“丸ごとキャンパス構想”へ本学科生13名が参加し, 市当局へツアー企画をプレゼンテーション。安田彰指導引率(東海・松陰大学が別日程で参加)。

[2013 (平成25) 年10月9日 (水)]

外務省欧州局ロシア支援室主催「対ロシア技術支援 日本センター訪日研修事業」実施

研修テーマ: 「顧客満足」

内容: ロシア企業家21名来訪/学長ほか本学教職員との交流, 講義(茂木信太郎, 本学科生〔基礎演習

生、応用演習生、総合演習生〕によるプレゼンテーション)、学内施設見学。

[2013 (平成25) 年10月12日 (土)]

都立大泉高等学校生徒の来校による総合学習「ホスピタリティ研究」に対する総合研修の実施

研修対象：都立大泉高等学校1年生全5クラス173名 (うち教諭2名)

研修内容：総合研修および分代会 (模擬講義体験受講) 研修の実施

担当：総合研修・茂木信太郎、在学生プレゼンテーション：オリエンテーションゼミ生 (キャンパスライフ)、基礎演習生 (研修科目)、応用演習生 (インターンシップ)、総合演習生 (卒論)

分科会研修：北村靖道・小林天心・茂木信太郎・安田彰・五十嵐淳子・岡久行

[2013 (平成25) 年11月8日～11月11日]

「東日本大震災被災地支援ボランティアバスツアー」の実施

内容：本学科生40名が2班体制で、宮城県 (大船渡班・釜石班) で草刈・ごみ処理、写真類の洗浄、仮設住宅訪問などを実施。小林天心同行。のち体験記を取り纏め、亜細亜大学経営学部ホスピタリティ・マネジメント学科『忘れてはならないこと (東日本大震災被災地支援ボランティア活動報告No.2)』(2014年4月、虹有社、ISBN 978-4-7709-0062-3) 刊行。

[2014 (平成26) 年1月～3月]

武蔵野市コッツウォルズ (三鷹市ネットワーク大学賛助会員) 主催プロジェクト「武蔵境駅、東小金井駅、調布駅の貸自転車“SUICLE”を活用したサイクリングツアー」協力参加

内容：東京都地域資源発掘型実証プログラム事業「ここが東京? 森発見プロジェクト」実施日3月1日、8日、15日に、学生延べ18名が参加 (地域交流課協力)。安田彰指導。

注：役職・肩書は当時のもの。一部遺漏の懸念があるが、その場合には次回報告の折りに追補していきたい。